

911.3
七

ひ
〜
世系

全



太白堂孤月評月次疑題句合五息以上

癸未八月分

天 地 人

六六六六六六六六



海 船



天の山 東都 春山
地の山 常子 又好
人の山 又 好

六六六六六六六六
向坐遲來共到來吸
角力うふ
秋の山
常子
又好
又 好

Main body of handwritten text on the left page, consisting of approximately 15 vertical columns of cursive characters.

Bottom section of the left page containing several lines of text, including the characters '鳥' (bird) and '中' (middle/center).

Main body of handwritten text on the right page, consisting of approximately 15 vertical columns of cursive characters.

Bottom section of the right page containing several lines of text, including the characters '山' (mountain) and '水' (water).

Vertical Japanese calligraphy in a single column, starting with characters like '木' and '竹'.

Horizontal Japanese calligraphy at the bottom of the page, including characters like '武', '和', '聖', '若', '美', '妙', '妙', '妙'.

Vertical Japanese calligraphy in a single column, starting with characters like '木' and '竹'.

Horizontal Japanese calligraphy at the bottom of the page, including characters like '和', '聖', '若', '美', '妙', '妙', '妙'.

夫如... 其... 柳... 野... 山... 川... 木... 石... 水... 火... 土... 金... 木... 石... 水... 火... 土... 金... 木... 石... 水... 火... 土... 金...

山... 川... 木... 石... 水... 火... 土... 金... 木... 石... 水... 火... 土... 金... 木... 石... 水... 火... 土... 金... 木... 石... 水... 火... 土... 金...

夫如... 其... 柳... 野... 山... 川... 木... 石... 水... 火... 土... 金... 木... 石... 水... 火... 土... 金... 木... 石... 水... 火... 土... 金...

山... 川... 木... 石... 水... 火... 土... 金... 木... 石... 水... 火... 土... 金... 木... 石... 水... 火... 土... 金... 木... 石... 水... 火... 土... 金...

ふたつ... (Vertical Japanese text on the right page)

花の... (Vertical Japanese text at the bottom of the right page)

ふたつ... (Vertical Japanese text on the left page)

花の... (Vertical Japanese text at the bottom of the left page)

Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a list or index of items.

Additional handwritten text at the bottom of the page, possibly a continuation of the list or a separate section.

Main body of handwritten Japanese text on the right page, organized in vertical columns.

Additional handwritten text at the bottom of the right page, including some larger characters and possibly a signature or date.

極すき... 秋... 木...

テ... 老... 一...

秋の雪... 木... 庭...

テ... 百... 枝... 亭... 後... 山...

いふくは... ちき... 秋の... 木... 葉... 花... 草... 虫...

川... 山... 木... 草... 虫... 鳥... 魚...

つくと... 木... 葉... 花... 草... 虫... 鳥... 魚...

想... 川... 山... 木... 草... 虫... 鳥... 魚...

Main body of handwritten text on the left page, consisting of approximately 20 vertical columns of cursive characters.

Bottom section of the left page containing smaller characters, possibly a list or glossary, organized in columns.

Main body of handwritten text on the right page, consisting of approximately 20 vertical columns of cursive characters.

Bottom section of the right page containing smaller characters, possibly a list or glossary, organized in columns.

Handwritten Japanese text in vertical columns, likely a collection of poems or a narrative. The characters are densely packed and written in a cursive style.

Bottom section of the left page containing smaller characters, possibly names or titles associated with the text above, such as '松', '竹', '山', '川'.

大 天 人

Handwritten Japanese text in vertical columns on the right page, continuing the style of the left page. It appears to be a collection of poems or a narrative.

Bottom section of the right page containing smaller characters, possibly names or titles, such as '松', '竹', '山', '川', '月', '花'.

世きいし退ひりけらるる西のり
植の葉のまじりたる葉やうり
傍きくくくくくくくくくく
世きいし退ひりけらるる西のり
植の葉のまじりたる葉やうり
傍きくくくくくくくくくく
世きいし退ひりけらるる西のり
植の葉のまじりたる葉やうり
傍きくくくくくくくくくく

志 処 素 斗 昇 十 府 日 石 菱 人 丁 突 輪 川 月 信 友 日 笠 深 了 竟 王 石 吳 柳 松 表 及 修 女

世きいし退ひりけらるる西のり
植の葉のまじりたる葉やうり
傍きくくくくくくくくくく
世きいし退ひりけらるる西のり
植の葉のまじりたる葉やうり
傍きくくくくくくくくくく
世きいし退ひりけらるる西のり
植の葉のまじりたる葉やうり
傍きくくくくくくくくくく

志 處 素 斗 昇 十 府 日 石 菱 人 丁 突 輪 川 月 信 友 日 笠 深 了 竟 王 石 吳 柳 松 表 及 修 女

Handwritten text in vertical columns, likely a list or index of names and locations. The characters are dense and difficult to read due to the cursive style.

Bottom section of the left page containing smaller characters and possibly a list of names or titles.

Main body of handwritten text on the right page, organized into vertical columns. The text appears to be a continuation of the list or index from the left page.

Bottom section of the right page with smaller characters, possibly a list of names or titles.

Main body of handwritten Japanese text on the left page, consisting of multiple columns of vertical writing.

Bottom section of the left page containing various characters and symbols, possibly a signature or a list of items.

Main body of handwritten Japanese text on the right page, consisting of multiple columns of vertical writing.

Bottom section of the right page containing various characters and symbols, possibly a signature or a list of items.

Main column of handwritten Japanese text on the left page. The text is written in a cursive style and includes various characters and symbols.

Bottom section of the left page, featuring a list of characters and words, some written in larger characters and others in smaller ones.

Main column of handwritten Japanese text on the right page. The text is dense and includes various characters and symbols.

Bottom section of the right page, featuring a list of characters and words, some written in larger characters and others in smaller ones.

集まるとは... 友... 山... 家... 出... 一... 幸... 了... きの... 客... 少...

山... 家... 出... 一... 幸... 了... きの... 客... 少... 井...

集まるとは... 友... 山... 家... 出... 一... 幸... 了... きの... 客... 少...

山... 家... 出... 一... 幸... 了... きの... 客... 少... 井...

里の夜人煙更なる二日小
 こりえきハ所ニづくくゞ以う
 下ふくみけえれえ浦の富士
 待りのみり登りたる夏の花
 花のくせく色にす其の以うを
 さりくと毎くみるる香の所
 多敷もさつるのくも香 根
 及古伝のせししのくじ世の
 花も香あつくはくは老やあ
 葉の下ハ能く細小焚くはを
 くらんかど思ふくもあはれ
 人ぬ何れわくらたるの秘さ
 葉のくくふるものゆに花
 百志りふ花を小な川小蝶が
 葉の鴨鳥は花よりと足知
 山一ツくしを橋となく小
 大寺のゆきやりのり飛小
 月傳くくふ小橋あ 夜の
 葉のくくや日くさくくくの
 かのかくわ橋とる加の仲

東 被
 花 枝
 三 真 依
 二 田 水
 二 蕉 可
 二 次 人
 一 全
 四 全
 三 全
 二 全
 一 全
 馬 菜
 後 菜
 大 菜
 高 菜
 高 菜
 高 菜

ちく橋小ゆき葉の外ハ
 ちくはくくと花折ちく 葉の
 いのりくも知れくぬれく
 葉一人又あきり 包く橋小
 花よりく 葉の中や葉の
 葉の色を葉のくく小橋小
 花さくくく人のくくくを
 花のくくくくくくくくく
 小籠のくくくくくくくく
 葉のくくくくくくくくく
 花のくくくくくくくくく
 花のくくくくくくくくく

佳 川
 二 全 女
 一 全 月
 二 全 花
 一 全 女
 二 全 女
 一 全 風
 二 全 丸
 一 全 英

花五息の歌
 昔や世の戸口の朝出も
 長入自ら出の夏と回も
 夢のぬれて呉る花も

三 素 蘭
 一 孝 山

ちりやもえとさるゆり人か
 一 寄燈家
 一 雙
 卷中秀逸多然ふ耶

夕まろつと馬を鳴ぬもれぬる
 一 方
 一 東浦
 一 服
 一 蕉
 一 女
 一 柳川

軸

たろぬの紙木 酒しき
 どんちやのりや

八角園

未三月

深川六新堀不動尊奉燈月並

八角園評

夕負三百余吟

催主 如竹
 素英

天^{十五点} 地^{十四点} 人^{四順}
 飛在古 柳也 白川

五点三部

涼しきや 松乃上は月入る
 一 宋
 一 芭水
 一 秋蝶
 一 空
 一 此春
 一 休
 一 大礎
 一 全
 一 庄内 向義堂
 一 南 聖

浮きくす草小音命つゆれ花
 中りくと入日入りたる若紫うか
 蓮の香や福うしぬ香乃西産る
 あら中に日ありの足ゆる若紫う
 收まるるあしうしちや蘭念仏
 ちうくかろる三月月うき下門疎
 かち火和まよはば其れ今意し
 草外より、まねし流るるか
 月うき人の啼やまを美ありて
 浪音に歌いあふまゝ公
 清の音斗を月しは是く如
 ある山折入りかまはゆし星
 音は入りたるまをまけにかち
 西階やらう家の書尾のうす
 夕う月や紫ううえらるま
 高きうちらるまのやうう
 入月雨や山株きいゆ実少
 外の室や流り園又一人
 星階ぬるまをまけい

其月
 白川口
 初月
 甚可月
 薦可
 空
 空
 一
 擲
 夢蝶人
 李梅
 井蛙
 魚川
 指月
 龍古

西日さし八和離れ山や蜂しけり
 紫陽花やあけのうきはす羽のあ
 委うちあに空うし石花苔のむ
 山をり人の羽のふけをきうき乃
 古蓮一月の花きて若紫うか

死五点之部

ち鶴切の啼ぬぬれぬ秋は
 妻秋やいのりもあき小老を
 死芥子やとのかすはれ危う
 雲けしや月入りあはれ
 け者もろうか女をきあま秋
 音もせうか鳴るあはれ水鶴か
 那古寺入りあはれはくは若紫が
 才の所の遠ろく也るうき

全
 全
 みつら
 甚丸
 友山

巻中秀逸昔咄之部

家こみろうらに川ある是は

李門
 勇士
 柳也
 同義堂
 破人
 花蝶
 見
 媾山
 芭水

木の蔭を因車踏し雲乃峯
 かし古鳥一日啼くむそのいかな
 追分よりようれし馬やさつり西
 日れきやあさくそらみ白牡丹
 胡ももや淋しう持のこほれ花
 船も海もささくれ居樹のふか
 浪の舌入まき井日もあくひき
 ぶらぶらや腹えちる流江のみま

軸

遅う田を植るあさくや

朱長英

八束園

庄内 柳也
 白川
 嘉月
 樂醉
 李山
 素英
 全
 如休

未四月

深川六軒堀不動尊奉燈月並
 八束園評

天^{十四点} 下徑園地^{十三点} 笹丸 人^{十二点} 其聖

五 点 之 部

山あいのえいあさくまん苔の花
 草小きく西のあさくや魁虫
 灯のまきせ八人も塔をくたす
 んと挿筆 他多やかオのそ
 うね月や樹入るまほる多振ま
 羽西にやあ中ころきて足さか
 田のえゆ者さう けてくまの月
 かわ海や戸口八層をゆをさう
 あつしよやわさ小竹の灰た
 ぶらぶらやあ波へふるむら
 岩合や夕えすけの樹れ
 麦山やあさくあれき
 わら西に跡やすし赤き山

三

半橋
 一 歌
 李門
 下徑園
 太 礎
 勇 志
 叶 春
 偶 松
 倍 雨
 柳 也
 全
 勇 士
 松 山

催主 如竹
 笹丸
 素英

不所樹たて金奴就巖 一 万
 あり 葉中書工、月たけ揚 全
 志しきやすて父有ら麻口 蕉 可
 少るは流り趣中ゆり玉 其 雲
 胡すや中へ山林一、首を 東 祇
 川へ花巻、す味をふり百 摺 双
 か其風千餘力を 麦 秋
 暑有日や片籠るぬ如弁産 保 蔭
 こ中厚一二人、ふりぬ暑 如 白
 夕立は初とて色河、石二の山 暮 浦
 おりぬ夏あり、其昔を、百世 全 女
 ありは、やす一、さ道か、さの 太 櫻
 ゑり、さか、一、たて、た、雨、透、 木 朝
 り、以、草、に、咲、は、さ、さ、す、す、 梅 香
 か、其、花、に、さ、は、り、さ、さ、り、さ、さ、り、 へ 川
 山、さ、さ、り、さ、さ、り、さ、さ、り、 人 蝶
 入、さ、さ、り、さ、さ、り、さ、さ、り、 破 花
 白、蓮、中、た、り、さ、さ、り、さ、さ、り、 人 蝶
 は、さ、さ、り、さ、さ、り、さ、さ、り、 破 花

今之志し、林少、た、り、さ、さ、り、 九
 其、美、事、や、さ、さ、り、さ、さ、り、 兼 英
 り、無、事、の、有、り、日、暮、や、百、金、花 華 界

 花 立 点 之 部

 志、節、さ、さ、り、さ、さ、り、林、高、塔 下 徑 園
 十、四、さ、さ、り、さ、さ、り、さ、さ、り、 芥 淡
 三、日、風、さ、さ、り、さ、さ、り、さ、さ、り、 花 文
 り、り、さ、さ、り、さ、さ、り、さ、さ、り、 李 芳
 心、ま、買、り、さ、さ、り、さ、さ、り、さ、さ、り、 此 春
 派、さ、さ、り、さ、さ、り、さ、さ、り、 井 蛙
 中、さ、さ、り、さ、さ、り、さ、さ、り、 破 人
 外、の、花、さ、さ、り、さ、さ、り、さ、さ、り、 李 梅
 若、の、美、り、か、さ、さ、り、さ、さ、り、 如 芥

 卷中秀逸昔鳴之部
 涼、さ、さ、り、さ、さ、り、さ、さ、り、 來 鶯

六月雨れま中より大井川
 志し然にえく遠空や苔れむ
 入梅もさやちりけりぬる如く
 直うかやゆふん入んゆ水車
 けりくれと啼てのちん杞の香
 おり向のまきししくあや元景
 ちりや芥子月れ衣も元景
 片祥子や所らに里もまは無信

軸

蟬啼や

何故あつらん

らげん

八角園

信勇 渭志
 渭松 信交
 蕉可 其雲
 液来

未 鼻 月

深川六軒塙不動尊奉燈月並
 八角園評

天十一 龜文地十一 煮蘭人日頃

あ急し都

けし子もろく米つくらるる
 新色八條よりく小海足有涼し
 頃ナ育ち泊もりう夏の月
 あめ来りぬ動く植垣の端牛
 蟬啼や木の根よりと踏山崎
 すしきやま産小くとも麻ゆ糸
 かし巨多不二い受葉小かられ
 田植えんて膳小すつぬ寺中飯
 すしきや伊ふむひきをきき
 神をよみちしし月いゆる
 ゆみ乳やまのの香りほらら
 白旗もろく糸細ゆえ異うか
 向らるる野々かわちりれ依よ
 校どりの日のぬいふさよ若
 置くかやちりちりも眼のむら

李 下 經 門
 米 童
 龜 文
 素 蘭
 全 月
 昔 也
 梅 丸
 笹 士
 勇 醉
 采 幸
 春 川
 魚 幸
 子 川
 振 雙

催主 芭九
 素英 如竹

あつ晴やまゝ小ぶらりて夜の目
 松ふし小休更け見ゆふりつ殊し
 長崎うらうらもむも直ひやうふか
 田へくるらう月つる居り草
 山さやけいもを舟林のそ
 ちりも百うらうらう山に松柏

花五魚之部

草にまかけし山をさるるあか
 ゆりやわぶし天いりふ山坊
 雀雀やふ海あけし山の中
 けこの言のまきくすえり林の底

卷中秀逸昔歌之類

雨百まゝいまお人ハたうらうさ
 燈なくや小山也是ハたいの山
 中ふらうや燈ろうとけしさく山
 清洲のまふたうらうさあけりし
 六りや草まうまけハ日入らう
 灯ふしせそ草の居らうや門涼
 軸

かたきえん人色ハ
 未六日

草
 正
 山

素
 可
 方

勇
 英
 士

秋
 蝶
 春

此
 礎
 礎

太
 礎
 礎

梅
 香

全
 文

龜
 文

来
 鶯

大
 橋

全
 月

暮
 月

蕉
 可

夢
 蝶

関月庵竹妓評三題句合

七夕披

あきさか

せそこ

乙橋連現雨

天

松陰地

一九人

酒拵

番外

あやせ 子玉 海客 辰里 重傘
 六初 布山 空英 雨相 玉秀
 石山 好睡 全 海客 無笑
 河村 川隣 一舟 佳堂 虫不
 卷中九五節

あきさかやすしりやいそあ
 せそこやすしりやいそあ
 乙橋連現雨
 松陰地
 酒拵
 番外
 あやせ
 子玉
 海客
 辰里
 重傘
 六初
 布山
 空英
 雨相
 玉秀
 石山
 好睡
 全
 海客
 無笑
 河村
 川隣
 一舟
 佳堂
 虫不
 卷中九五節



全判 庚辰富日古典之題

柳林也 如春里也 出 抄本
 抄本 抄本 抄本 抄本
 抄本 抄本 抄本 抄本
 抄本 抄本 抄本 抄本
 抄本 抄本 抄本 抄本
 抄本 抄本 抄本 抄本
 抄本 抄本 抄本 抄本
 抄本 抄本 抄本 抄本

催主

一倭水 一魚十本 抄本
 抄本 抄本 抄本 抄本
 抄本 抄本 抄本 抄本
 抄本 抄本 抄本 抄本

竹枝

年

卷之二